

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構
学術専門職(シンガポール)の募集について

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス(GMC)推進機構では、アジア大洋州・北米・ヨーロッパの有力大学との質の高い教育研究活動の組織的な展開を本格化するため、多様な連携が全学的に見込める世界トップレベルの大学を「戦略的パートナー大学(SPU)」として選定、相互の大学にリアルなキャンパスを設置し、これを活用した国際共修プログラム、国際共同研究、国際産学官民連携を高度化することにより、本学のグローバルイノベーション人材育成力・国際プレゼンスの向上に取り組んでいます。この取組を現地勤務の教職員等と連携して企画・支援する学術専門職を下記のとおり募集します。

記

1. 所属(所在地):
名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構 戦略的パートナー大学(SPU)部門 (名古屋市千種区不老町)
2. 募集人員:
学術専門職(任期付正職員) 1名
3. 業務内容:
(雇入れ時)
「シンガポールにおける本学の教育研究活動の推進」
名古屋大学とシンガポール国立大学相互のキャンパスを活用した学生受入・派遣・共修プログラムや国際共同研究・産学官連携、シンガポールの研究機関等との国際共同研究、国際産学官民連携などをはじめ、名古屋大学が現地で展開する多様な取組を体系化し、これらの活動に資するネットワーク形成を促進するため、各種事業を企画・実施を支援する。
採用後は、シンガポールの本学拠点で勤務し、定期的なオンライン会議、必要に応じて名古屋大学本邦キャンパスに出張することを想定しており、採用者の事情に応じて勤務形態を決定する。
(変更の範囲)
東海国立大学機構が指定する業務

【勤務地】
(雇入れ時)シンガポール名古屋大学グローバル・キャンパス準備室(在シンガポール)
(変更の範囲)シンガポールにおける東海国立大学機構が指定する就業場所
4. 応募資格:
以下の要件のすべてを満たす者
(1) 学士以上の学位あるいはそれに相当する能力・経験等を有する者
(2) 本学の国際展開に対する理解、遂行能力、熱意、責任感があり、協調性をもってあたれる者
(3) 以下のいずれかに該当する者

- ・ 日本語を母語とする場合、業務遂行に支障のない英語力を有する者
- ・ 日本語を母語としない場合、業務遂行に支障のない英語力及び、日本語能力試験 2 級程度以上の日本語能力を有する者

(4) シンガポールで就労可能な資格(例:永住権等)を有すること

5. 採用予定日:

2026 年 4 月 1 日以降

6. 任期:

2029 年 3 月 31 日まで

試用期間:あり(採用日から 6 か月)

なお、定年は、東海国立大学機構が定めた年齢に達した年度の 3 月 31 日までとする。

(2026 年度から 62 歳。今後、段階的に 65 歳まで引上げ予定)

7. 勤務条件:

- ・ 勤務時間: 月～金の週5日、8時30分～17時15分(休憩時間12時～13時)
- ・ 休 日: 土・日曜日、拠点カレンダーによる祝日・休日
- ・ 休 暇: 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(本学の規程による)
- ・ 給 与: 年俸制とし、本学の給与規定に基づき決定
(東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程による)
- ・ 保 険 等: 文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険等
- ・ そ の 他: 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

8. 応募書類:

- ① 履歴書(様式任意、E-mailアドレス要記入、写真貼付のこと)
- ② 職務経歴書(職歴がない場合は不要)
- ③ 募集内容に関する活動実績とGMC推進機構の職務に関する抱負(A4で2枚程度)
- ④ 所見を求めることができる方(2名)の氏名、所属、連絡先(電話番号・E-mailアドレス)
- ⑤ 上記 4 (3) の応募資格に関する証明書またはスコアシート(コピー可)
- ⑥ 様式 1 「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」

様式 1 「類型該当性の自己申告書」の提出について

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これにより、本学教職員への応募者全員を対象に「類型該当判断のフローチャート」を確認した上で、様式 1 「類型該当性の自己申告書とフローチャート(別紙)」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式(日本語または英語)をダウンロード・記入し、他の書類とともにご提出下さい。

URL : <https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/nCy9AAokBeYbQjZ>

以上を PDF ファイルで作成し、①～③及び⑤の順に結合した単一のファイル及び④、⑥の

ファイルそれぞれを「10. 応募書類送付先」を参照の上、下記の電子メールアドレスに添付ファイルで送ること。

各 PDF のファイル名は、次のとおりをお願いします。

- ①～③、⑤：1（氏名）応募書類
- ④：2（氏名）照会先
- ⑤：3（氏名）類型該当性

9. 応募期限：

2026 年 1 月 13 日（火）正午必着（厳守）

10. 応募書類送付先：

- ・ 応募書類のファイルが合わせて10MB以内の場合：電子メールに添付して以下のアドレスにお送りください。
書類の送付先アドレス（電子メール）：intljinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp
※[at]を@に置き換えてください
- ・ メール「件名」は、「GMC推進機構学術専門職（シンガポール）応募（氏名）」としてください。
- ・ 応募書類のファイルが10MBを超える場合：上記アドレスにご一報ください。折り返しアップロード用のURLをお知らせします。
- ・ 応募書類を受領後、確認のメールを返信します。5日経っても返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

11. 問合わせ先：

名古屋大学教育推進部国際連携課

E-mail: intljinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp

※[at]を@に置き換えてください

12. 選考方法：

- ・ 第一次選考 書類選考
- ・ 第二次選考 面接
1 月 21 日（水）を予定しています。オンラインでも対応します。
面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。

13. 備考：

- ・ 提出いただいた応募書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません。